

注) この RCT は日本東洋医学会 EBM 委員会がその質を保証したものではありません

10. 呼吸器系の疾患 (インフルエンザ、鼻炎を含む)

文献

藤森勝也, 鈴木栄一, 下条文武. かぜ症候群後咳嗽に対する麦門冬湯と臭化水素酸デキストロメトルファンの効果の比較 (パイロット試験). *日本東洋医学雑誌* 2001; 51: 725-32. 医中誌 Web ID: 2001145417 [CiNii](#)

1. 目的

かぜ症候群後咳嗽に対する麦門冬湯の有効性と安全性の評価

2. 研究デザイン

ランダム化比較試験 (RCT)

3. セッティング

新潟大学医学部第二内科、総合病院内科

4. 参加者

他の原因疾患を除外した非喫煙かぜ症候群後咳嗽患者 25 名

5. 介入

Arm 1: ツムラ麦門冬湯エキス顆粒投与 9.0g×7 日投与、13 名

Arm 2: 臭化水素酸デキストロメトルファン 60mg×7 日投与、12 名

6. 主なアウトカム評価項目

範囲 0~9 ポイントの咳嗽スコア (毎日の咳嗽の強度と回数)

7. 主な結果

Arm 1: 7 日目に咳嗽スコアは 5.4 ± 1.7 から 1.5 ± 1.3 と有意に減少した。

Arm 2: 7 日目に咳嗽スコアは 4.1 ± 2.0 から 1.8 ± 1.3 と有意に減少した。

Arm 1 は Arm 2 に比べて早期に効果が認められた。

8. 結論

麦門冬湯は非喫煙者のかぜ症候群後咳嗽に対して有効であり、その効果の発現は早期である。

9. 漢方的考察

なし

10. 論文中の安全性評価

両群に重篤な副作用を認めなかった。

11. Abstractor のコメント

全例が 4 週間以内に治癒している。臭化水素酸デキストロメトルファンは咳嗽を抑制するが、そのことが逆に治癒過程を長引かせている可能性もある。従って麦門冬湯が非喫煙者のかぜ症候群後咳嗽に対して有効であるかどうかは、プラセボを用いた自然経過との比較が必要。また咳嗽スコアは主観的指標である。客観的指標による評価が必要。漢方医学的にはかぜ症候群後の咳嗽の病態は多様である (傷寒論)。それぞれの病態に応じて異なった処方 that 適用される。麦門冬湯が有効でない病態もある。

12. Abstractor and date

岡部哲郎 2007.6.15, 2008.4.1, 2010.6.1